
MILK



MILK



こんにちは、イヌドリルロリータエンジンの紫宮サヤカです。

今回の本は、カイル×アティとアリーゼ×ベルフラウと言う話マンガです。
カイアティは初めて描きました～
カイルさんは描きにくい～～（と言うほど描いてない。）
描き終わって気付いたけど、アティさんて一見初めから最後まで服着てないですね。
なるほど描きやすかった訳よ。

今回期間が2週間足らずでいつも以上に余裕がなかったので、
アリベル漫画は足らなかったです～～
ほんとうはもっと色々詰め込もうとしてたのですが（主にエロ。）、またの機会に。
やっぱり可愛いなあカイアティアリーゼさんを想像するとにこにこします。
ちなみにこのページの絵は大人版アリベルですが、本編は子供版です。

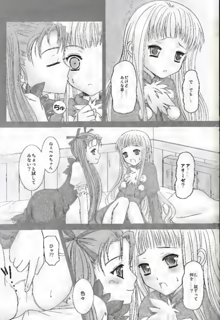
では、一応アホマンガですが次のページからですー。


イスアドラの温海って
気持ちいいね～
そうね
船のお風呂より
ゆったり出来るし
景色もいいから
また今度
みんなで行こうね
……
あ……れ？
？ どうかしたの
アリーゼ？
うん…何かヘンな
声がしたような

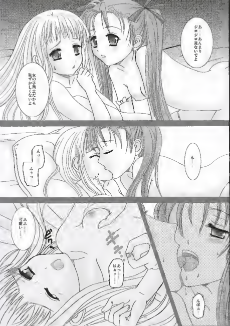

ねぇ ベルちゃん――
どうしよ～ オバケだったら どうしよ～
あれは先生とカイルの声でしょう そんなに怖がらないの
ギ
オバケだったら私が やっつけてあげますわ
あら聞いてる
ベルちゃん かっこいい♪
……
――
あ あッ♥
どうだ先生 気持ちいいか？
ガクッ
んあッ
くぅ
はーーァ はいっーー♡
はッ
ガクッ
んぽッ
ズボッ
ぐちゅ
ズボッ
あっーーァ
あッ
わわ
うーー

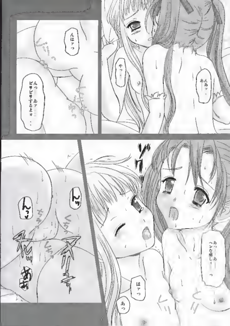

っ……出すぞっ……
んっ♥
あっ♥
はっあ
んアあきてぇ～ッ
うあぁァ～♡
あっう～♡


あ――♡
はー
はーっ
あダ ダメぇ――っ
もォ 壊れるう――っ
――ビックリしたね――
もう――何なんですの
でも――ちょっといいなぁ――
だってああ言うことって恋人同士がするんだよね?
何が!?


で、でも…
だけど あんな事…
ちゅ
ア、アリーゼ？
ねぇベルちゃん
ちょっと試してみない？
た、試すって何を…？
色々
ひゃ!?


ほら――ベルちゃんも
ちょっと濡れてる――
あ
やっ
先生達の見てたら
ドキドキして
きちゃったんだよね？
私も
そうだから――
アリーゼ――
ん
ベルちゃんの肌
白くてすごくキレイ


あ…あんまりジロジロ見ないでよ
女の子同士だから恥ずかしくないよ
ん…
んっ
ふぅっ
んは…
あっ……はぁア……
キュ…
ふふ……可愛い……
ピクッ


んあッ…あ——…
やっ…
んはァっ
んっ あァ…ビリビリするよォ……
ゾクゾク
あっ あ ヘンな感じィ——っ
はァっ
あっ
んっ
んっ



なーにこれぇ すごいイィっ
んーっ!
あっ あっ 気持ちいっ
気持ちぃ いいよォっ!
あっ そこぉーッ
ギシッ
ギシッ
ひぁっ!!
あっ ああ ベルちゃんっ もう 私イっつーッ!


あっ
あん
ビクンッ
んあっ
あっ
ビクッ
あっ
ビクッ
ピュッ
プシッ
ピュルッ
プルルッ
あっあっ
はぁ
はぁ


ベルちゃんどうだった？
ど…どうって…
気持ちよかったよね？
もう1回しよっか
ズッ
ズチュ
あっあっ
ぱちゅっ
ぱちゅ
あアッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ


あッ——イっ
ん？もうイクか？
イクっ・イ—くうう——
いっ…あ——ア！
またたぜ
うア…あ…ア…
あ……もういやア……ん……


う…あァ カイルさんっ…
こっ…こわれちゃいますっ…
んっ♥
たぷんっ
たぷんっ
もーダメですぅーッ!
ひぃッ!
あああァ♥
ぬぷっ
ぬぽっ
あ…♡
は…♡


はーっ
はーっ
はーっ
ちゅっ
んっ
んっ♥
——もう……
カイルさんは
ヒドイです……
あ？
何がだよ
その割には何回も
イキまくってた
じゃないか？
だってもうヤダって
言ってるのに……
トロ…


だからそれはカイルさんが!!
ハハハ 分かった分かった
ガバッ
もう 今夜は早く寝ようと思ってたのに
また夜更かししちゃいました
明日は早いのか?
ハイ! 子供達とピクニックに行く予定なんです
アリーゼちゃんとベルちゃんにお弁当作りのお手伝いしてもらうんですよ♪ 楽しみです♪
ーねぇ～ ベルちゃんってば～!!
寝ないでよ～ もう少しお話しようよ～
ん～ もう疲れたから寝かせてよ


一人で何回もイッちゃうから疲れたんでしょ
ベルちゃんいやらしい
ぺろっ
や ちょっ
明日は早起きするんでしょっ——
ぽふん
じゃあおやすみなさーい♡
ごろん
〜〜〜〜
——あ
そう言えば先生と一緒にお弁当作る約束してたんだよね





